



町特産のあんぼ柿をPR

国見特産「あんぼ柿」をお届け 東京日本橋ふくしま館トップセールス

国見特産のあんぼ柿のトップセールスが12月13日、東京の日本橋ふくしま館ミデッテで行われました。太田久雄町長、ミスピーチに加え、町を応援しているNPO法人品川女性起業家交流会の会員が、あんぼ柿をPRしました。まるで上生菓子のようなあんぼ柿は大好評で、買い求める多くの来場者で賑わいました。



絵本を英語と日本語で読み聞かせ

被災地の子どもたちに遊びと学びの場を リトルオリーブクリスマス訪問

災害などで困っている子どもたちにクリスマスプレゼントを贈る活動をしている非営利型一般社団法人リトルオリーブこども基金によるクリスマス訪問が12月14日、国見子どもクラブで開かれました。子どもたちは、6人のボランティアと一緒にチョコレートの宝さがしゲームをしたり、英語の絵本の読み聞かせなどを楽しみ、幸せいっぱい、笑顔いっぱいでした。



みんなでサクソフォンの演奏ごっこ

クラシック音楽をより身近に サクソフォン演奏家が訪問

演奏会に行くことが難しい人たちや子どもたちにクラシック音楽をきいてもらおうと12月13日と14日、出前講座（アウトリーチ）を開催しました。4名の若手サクソフォン奏者グループ「アーバンサクソフォンカルテット」が幼稚園などを訪問。幼稚園では、初めてのサクソフォンとその音色に子どもたちは興味津々でした。



太田町長に寄付を手渡す斎藤さん(中央)と阿部さん(右)

町の発展に役立てて 日本鳩レース協会が寄付

観月台文化センターで毎年レース鳩品評会を開催している日本鳩レース協会東北南部ブロック連盟（大友勝好連盟長）は12月15日、町の発展に役立ててほしいと町に3万円を寄付しました。贈呈式では、同協会の斎藤久夫福島中地区連盟長と阿部喜一宮城地区副連盟長が太田久雄町長に寄付を手渡しました。



感謝の気持ちを込めて丁寧に

1年間お世話になりました ミニバスケットボールスポ少が大掃除

国見ミニバスケットボールスポーツ少年団の団員17名とその保護者が12月21日、上野台体育館の清掃を行いました。この取り組みは、練習で使用している体育館へ感謝の気持ちを込めて毎年行っているものです。団員の子どもたちに感想を聞くと「掃除は大変だけど、すっきりした」との声のほかに「一緒にバスケットをする仲間を募集中」との声も。



小坂のそばに舌鼓を打つ来場者

新そばを堪能 第14回小坂そばまつり

小坂まちづくりの会（小坂和也会長）主催の第14回小坂そばまつりが11月24日、小坂農村総合管理センターで開かれ、町内外から多くの人々が来場し、おいしいそばに舌鼓を打ちました。来場者は小坂産の風味豊かな新そばを堪能したほか、お汁粉やりんごパイを味わったり、会員が手作りの品々を買い求めたりして、そばまつりを楽しみました。



太田町長から表彰を受ける受賞者

青少年の健やかな成長を願う 国見町青少年健全育成推進町民大会

国見町青少年健全育成推進町民大会が11月24日、観月台文化センターで行われました。大会では、県知事や青少年県民会議会長表彰を受けた団体への表彰伝達、青少年育成町民会議表彰、「家庭の日」作品コンクール入賞者表彰や作品発表などが行われました。参加者は、地域全体で青少年を守り、育てていくことを確認しました。



齊藤さんの講演で薬の知識について学ぶ参加者

人生100年時代 薬の知識と体づくりを学ぶ

老後を元気に暮らすための健康づくり講演会が11月28日、観月台文化センターで開かれました。参加者は、福島県薬剤師会の齊藤賢一さんによる体に効いて財布に優しい薬の知識についての講演を聞いた後に、公立藤田総合病院作業療法士の長岡明日香さんによる元気な体づくりのための国見版いきいき百歳体操を体験しました。



多くの人で賑わう国見町ブース

国見自慢の農産物をPR 町イチ！村イチ！2019

全国町村の自慢の物産やグルメが集結する「町イチ！村イチ！2019」が11月30日と12月1日、東京国際フォーラムで行われました。町のブースには、生産者やミスピーチに加え、町を応援しているNPO法人品川女性起業家交流会の会員も駆けつけ、特産のあんぼ柿やりんご、長ごぼうなどおいしい国見の農産物をPRしました。



道の駅で事件事故防止を呼びかける太田町長

年末年始の事件事故防止 街頭啓発で呼びかけ

年末年始の事件事故防止活動の出動式が12月10日、福島北警察署桑折分庁舎で行われました。国見・桑折両町の交通・防犯団体の関係者が出席し、年末年始の事件事故防止に向けて誓いを新たにしました。出動式後には、太田久雄町長ら関係者が道の駅国見あつかしの郷で街頭啓発を行い、買い物客へ交通安全や防犯の推進を呼びかけました。